



里の味、体感してください 白ふじの里(藤枝市北方)

地域のご紹介

特産品や景観・歴史

- ミカン、お茶、タケノコが特産。
ミカンは国内で唯一、40年前から米国に輸出している。
- 古祭「揚松明(あげんだい)」を復活し、20年続けた。
- 山奥に流れる厳かな滝「白藤の滝」の他、行者が修行した「行者の滝」もある。
- 盤脚院、藤枝霊園、全高約10mの巨大観音像がそびえ立つ。
- 葉梨アーモンド祭り、白藤の滝祭り、上大沢ホタル祭り等、イベント多数。

地域の今

- 中山間地域とはいえ、都市部に近い(藤枝バイパスから車で10分弱)。
- 農家は200軒程度。認定農業者は6名。

未来

- 放置竹林の増加。
- 少子高齢化。



アーモンドの花



そば打ち体験



白ふじの里



アーモンド祭り

地域の皆さんのご紹介

活動の目的

- 地産地消を推進し、新鮮、安心、安全な農産物の加工販売による地域振興や加工体験等による都市住民と地元住民との交流の場を提供する。

活動の内容

- 地元産の農産物加工販売。
- 体験メニュー-「そば打ち」「味噌作り」「お菓子作り」「農業体験」等。農業体験については、藤枝市から技術指導協力を受けている。
- 地域で「ふじのくに美農里プロジェクト」に取り組む葉梨山水会が活動する拠点としての役割を担っている。
- 葉梨山水会は、すでに「一社一村しずおか運動」に参加しており、「株式会社明治 東海工場」と協働活動を行っている。平成21年2月11日、当施設の前にアーモンド(観賞用300本)の植樹を実施した。

これからの展開や抱負

- 農村公園として野菜を作ってみたい(農業体験教室:園主の指導のもと、種まき、苗の植え付けから収穫までを体験)。

困っていること

- 地元地域への認知度、貢献度が低い。
- 施設のPR、集客力強化が課題。

希望する活動は？

今後は、施設や活動の情報発信、体験教室の企画、運営を考えていきたいと思えます。

